【島根県】

島根県立情報科学高等学校

「情報科学高校で遊ぼう学ぼう講座」班

高校生ボランティア・アワード2023

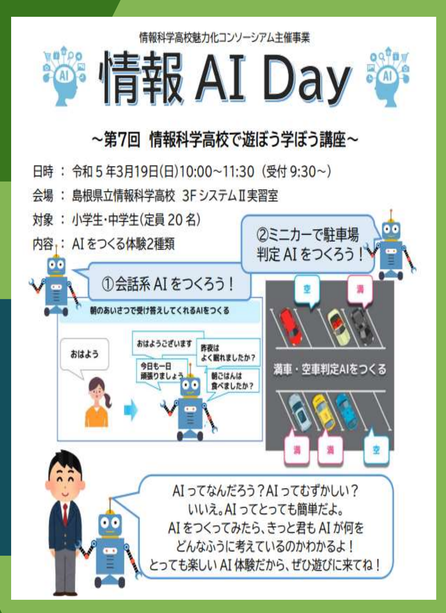
情報科学高校で遊ぼう学ぼう講座

～田んぼの真ん中でＩＴを学ぶ～

活動概要

○毎月１回　IT・プログラミングに関する講座を開催

高校生がロボットカー、ドローンのプログラミングや動画編集、ペンタブレットを使ったイラストやAIの作成などを地元の小中学生に教える講座を毎月１回日曜日に開催しています。



○企画から運営まで、高校生がトータルプロデュース

①企画立案

「どんな内容だったら小学生が楽しいかな？」、「ペンタブは中学生に人気なんだよね。」とワクワクしながら、みんなでアイデアを出し合います。

②参加者募集

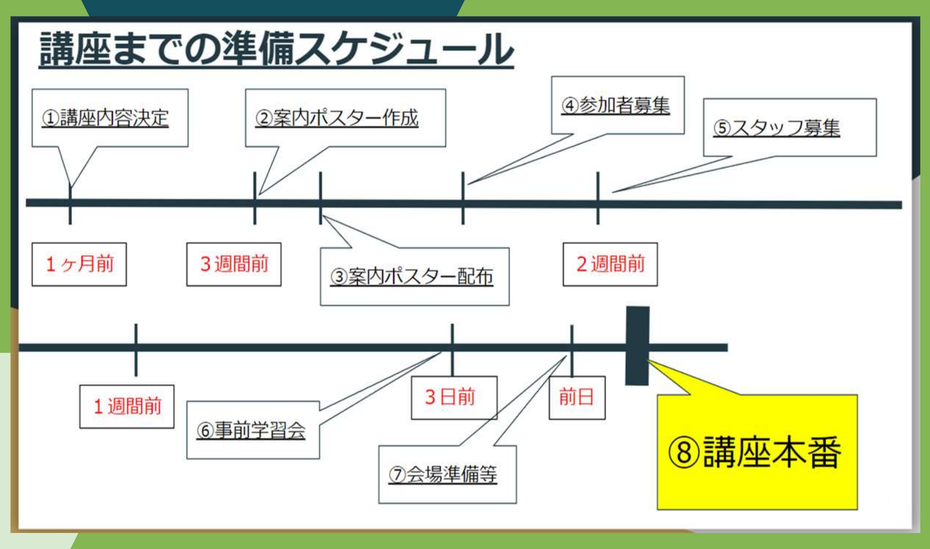
次回の講座内容が決まったら、ポスターをPCでデザインし印刷、各小中学校へ高校生が帰り道に届けます！

③スタッフ育成

サポートしてくれる生徒も全校に呼びかけて募集。講師役の生徒が事前学習会を開催し、操作が不安だったサポート生徒も自信を持って、講座当日を迎えます。

④講座当日

当日は小中学生に思い切り楽しんでもらえるよう、高校生全員で丁寧にサポートします。



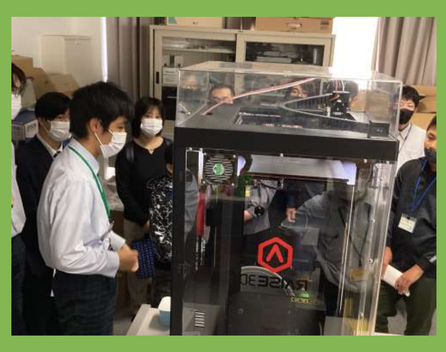
○リピーター続出！近隣の市からも続々参加

安来市内でも「情報のあそまな講座」として定着してきました。今では毎月楽しみにしてくれている人や、兄弟・姉妹で参加してくれる人も増えてきました。近隣の松江市や広島県からの参加者もいらっしゃいます。

令和４年度　あそまな講座　参加者状況

＜中学生＞		第１回 6.12	第２回 7.17	第３回 8.21	第４回 10.9	第５回 10.23	参加者延べ人数	1回あたりの平均参加数
2022年度	定員10名	6	12	4	4	9	35	7.0
	充足率	60.0%	120.0%	40.0%	40.0%	90.0%		70.0%
2021年度	定員10名	10	2	6	6	4	28	5.6
	充足率	100.0%	20.0%	60.0%	60.0%	40.0%		56.0%
＜小学生＞								
2022年度	定員20名	12	18	13	20	11	74	14.8
	充足率	60.0%	90.0%	65.0%	100.0%	55.0%		74.0%
2021年度	定員20名	19	13	7	18	21	78	15.6
	充足率	95.0%	65.0%	35.0%	90.0%	105.0%		78.0%

イラスト　３Ｄプリンタ　動画編集　レーザーカッター



安来の未来を変える 自分を変える

活動の目的・志

○安来の小中学生のITスキルの向上のお手伝い

安来市は島根県の最東端に位置する人口３万６千人あまりの、鉄鋼産業で栄えてきた製造業のまちです。

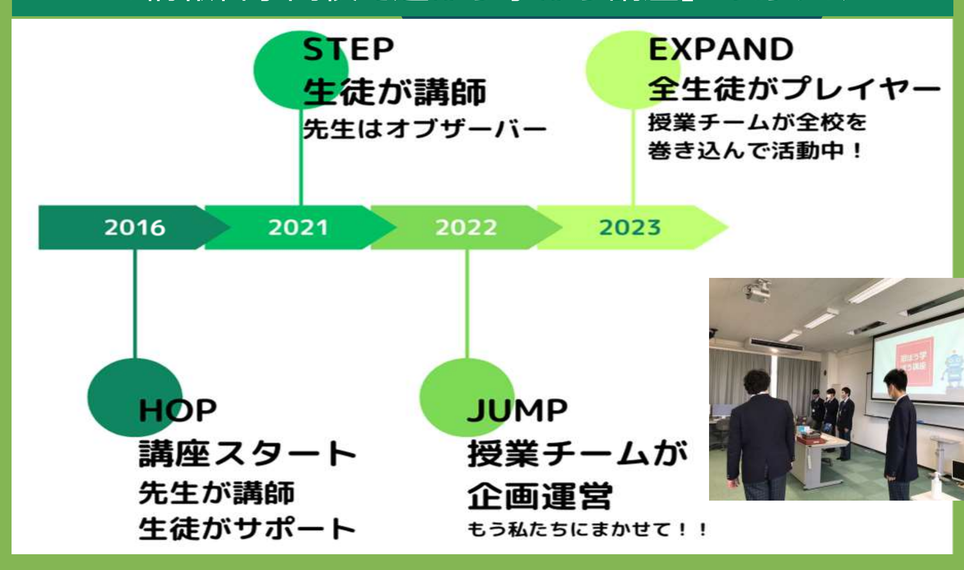
インダストリー4.0と言われるような産業の構造改革に向け、AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）などのIT分野の知識技術が求められています。

こうした背景から、本校で継続して行われてきた「情報科学高校で遊ぼう学ぼう講座」も８年目に突入しました。

現在、安来市には５つの中学校と１７の小学校があります。山あいに点在する学校では人口減少が進み、全校児童３０名にも満たない小学校も珍しくはありません。

小学生から中学生までの幅広い年齢層を対象としたこのIT系学校開放講座は、都会でなくても最新の技術に触れられる貴重な機会となっています。

「情報科学高校で遊ぼう学ぼう講座」のあゆみ

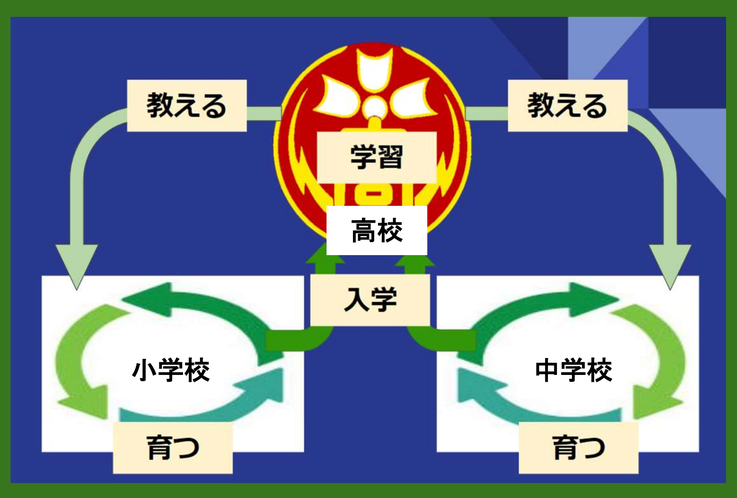


○自分の学んだことを生かして人に喜んでもらえる幸せ

また高校生にとっても、この講座を運営・開催することで、普段学習しているＩＴ知識・技術・能力を発揮するとと、異年齢交流によるコミュニケーション能力の向上につながっています。この講座を通して**主体性・協働性・創造性**を養い、**デジタルイノベーションを創出できる人材**へと育っていくことを目指しています。

小学生も中学生も高校生も
学び・深め・教えて育つ

安来のＩＴKids



「情報科学高校で遊ぼう学ぼう講座」で学んだ小中学生がITに興味を持って本校に入学した後、自分も運営・スタッフ生徒として参加してる人が増えてきました。

このように、**人材の還流**が生まれつつあります。

課題研究

「情報科学高校で遊ぼう学ぼう講座」班

3年生のメンバー約１０名が中心となって活動しています。この講座で培ったノウハウを生かして、中学校や小学校からの特別授業やオープンスクールの体験授業の講師なども行います。

島根県立情報科学高等学校

学校ＨＰ　地域みらい留学

島根県安来市能義町３１０番地
マルチメディア科・情報処理科・情報システム科
全校生徒237名（令和5年6月現在）